



3月5日、京都・宇治市山本家墓前の第80回山宣墓前祭。全国各地から300人以上が参列



№418

編集発行人 針谷宏一  
治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟

〒113-0034 東京都  
文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター・全労連会館

電話 03(5842)6461

FAX 03(5842)6462

<http://www17.plala.or.jp/chian>

定価 50円

## 混迷する政局のもと国会請願の成功を

### 主 な 記 事

- 私の署名活動……………2
- 顕彰碑／労農運動の先覚者武内清・北海道……………5
- 時の焦点／横浜事件第四次再審判決……………5
- 抵抗の群像／柴草要の生涯・長野県……………6
- 同盟歌壇／碓田のぼる選……………7
- 書棚／『山本宣治―人が輝くとき』本庄 豊著……………7

記録的な暖冬といわれながら、彼岸すぎからの急激な冷え込み。春先きに起こりがちな陽気の変調です。お互い健康に十分留意しましょう。

山本宣治暗殺八十周年の節目。小林多喜二『蟹工船』の復活に加え、山本宣治の歴史的業績が蘇る事態が起きています。

東京都立七生養護学校の「性教育」の内容について、三月十二日東京地裁の判決です。教育の自由、学園の自治を踏みにじって、同校教職員を中傷誹謗した自民・民主の都議三名と、多数の教職員を行政処分した東京都教育委員会の両者に対して、「教育への不当介入・支配」ならびに「裁量権の乱用」として行政処分の取り消しと賠償二一〇万円の命令が下りました。「山本宣治の『過激な性教育』を踏襲して教職員が教育を行った」と都議三名は教育委員会や都知事と連携して教育干渉したのですが、都民の良識の支持を受けて教職員側が全面勝利となったのです。

混迷する政局のもと、いよいよ五月十九日、メーデーなどの機会を生かして署名を集めきり、国会請願を成功させましょう。

## 私の署名活動

## 対話をひろげ、国賠署名に全力を

自公政権の行き詰まり、自・民の企業献金問題など、国会解散・総選挙もままならぬ状態が続いています。このなかで私たちは、五月十九日の国会請願へむけて、連日署名活動に取り組んでいます。残すところ一カ月です。最後は、多くの会員の皆さん一人ひとりの知と力、支部や役員の皆さんの奮闘にかかっています。

国会請願終盤にむけて、各地の会員の皆さんの創意と体験を紙上で交流していただきました。

## 一歩踏み込んで成果

北海道・苫小牧支部 市村友行  
二月中に二〇〇筆以上の署名集めを決め、太平洋沿岸沿いに広がる集合住宅、周りに多くの住み家が散在する地域を回りました。

訪問先では「蟹工船」ブームや

係争中の横浜事件にみられる治安維持法への関心の高まりなど話し合い、署名を広げることができました。対話・交流のなかから結びつきもひろがりました。思いつきり「一歩踏み込み」の成果です。話し合いの中では、「仕事が何とかならないか」の訴えが目立ち、

また「この署名用紙を見たのは初めて」の声もあり、目標達成とはいえ、狭い限られた地域の取り組みになっていることがわかりました。一人ひとりの一〇筆、二〇筆の取り組みが今後の課題です。

## そこでもつひと押し

青森県・弘前支部 野村けい子  
個人署名支部目標二〇〇〇筆、団体一〇〇。現時点で一五七五筆いつでも、どこでも集会を探して出かけ、欲張らず一筆ずつ積み重ねています。「あーその署名書いてよ」。ここでひと押し。「お父



さん、お母さんいるでしょう。恋人も」。こんな会話もくりかえします。署名最大のヤマ場は三・一三重税反対集会です。参加者二五〇人で署名二〇〇筆。弘前会場では六〇〇人参加で四〇〇筆、会員三人でテーブルも置かず署名板六枚を持って書いてもらいます。署名した人にはお礼にアメを二個ずつあげました。「アメまだの人はこつちよ」と。寺院回りはこれからですが、もう十年くらい続いています。九条の会や革新懇の呼びかけ人に住職の名もたくさんいただけたのも署名集めの効果が花開いたのだと喜んでいます。

## 目標達成まで毎月点検

秋田県・秋田支部  
支部総会で個人・団体署名を一



「派遣切り」の悪名高いT社の工場のそばの小さな居酒屋で、月末の一夜爛酒と刺身を楽しみます▼今

夜は仕事帰りのなじみの人たちと御主人の五人。やたら黄色い紙をひろげて「署名をおねがいしたいんだ」と切り出します。「小林多喜二か」とビールを干した一人が応じます▼「戦争に反対して拷問や牢屋で苦しんだ人は数知れず、だのに政府は」と訴えて全員に書いてもらいました▼身内の方が戦死したとか、隣県の都市への空襲で焼け出されて「ここへ落着いたんだ」とか戦争を知らない世代の労働者も語ります。「クビはいまはつながっているが、いつどうなることか」との不安▼「必ずこれは国会に届ける」と用紙をおしただいて店を出ます。「気をつけて」と気遣う声をうけて冷たい夜道へ(今夜は50万分の5を果たせたとの思いで歩き出したとき、なぜか「彼らは、立ち上がった。もう一度!」のあの小説の末尾の一節が頭をよぎりました。(K))



万七千筆、五五〇筆と決定しました。最初の幹事会で月別目標と団体等に協力をお願いする担当を決め、そして毎月の幹事会で点検し、支部二コースで会員に支部の動きを明らかにして協力をよびかけました。目標達成まで毎月、毎年同じことを繰り返しています。

三月二十日現在、個人署名一万八三〇〇筆、団体六〇〇筆で、目標を達成しました。署名の協力をお願いした団体等は一七四団体で、毎年同じ顔で訪問し、「顔なじみ」になるよう心がけています。個人署名もほとんどの団体から協力を得ています。県本部作成の「署名にご協力をお願い」を持って訪問すると、連合の組合やお寺でも協力してくれます。会員は延べ一六〇人余から集計しています。

## 手伝ってくれる人もできて

新潟県・長岡支部 佐々木暁子

三年前、全国女性交流集会に参加、その後の私の署名活動に、一層拍車をかけたように思います。自分なりに署名の方法を考えて、取り組んでいます。「花の剪定しえてもらったり」、町内のこと」

など話し合ったり。とくに、長岡市は戦災都市、「再び戦争は何としても反対」、「憲法九条が危ないのでは」と話はドンドン広がるばかりです。「家族の、大黒柱が突然の雇い止めで大変な話」、地域は一人暮らしのお年寄りが増えるばかり」と深刻な話は尽きません。そうした一つ一つの「対話を大切に」して、一筆一筆と広げていきます。最近私の署名を手伝ってくれる人もできて、とても明るい気持ちになって、今日も行動しました。署名は現在まで一〇〇筆を超えました。

## 治安維持法を語る協力者を

埼玉県・永田秋幸

やっと私も一〇〇筆を超えたところです。私の心得は、一つはバ

ス・ツアーで署名を回してもらいましたが、大事なことは黄色い署名用紙をいつも忘れずに持つていくことです。二つ目は、共産党の綱領講座で治安維持法の話をした

ところ、受講生から戦後になっても政府はなぜ謝罪しないのかという質問があり、その回答のなかで、署名の重要性を話し、その結果全員が署名してくれました。この他「赤旗」紙の集金の時、読者の喫茶店のママに頼んで今年も一〇筆集めてもらいました。この方は九条の会のよびかけ人でもあります。が、「国賠署名って、これ何」と聞かれるので説明が必要とのこと。治安維持法について説明できる協力者をどれだけ組織できるかも署名推進の力ギになると思います。

## 扉を開いた一筆の重み

岐阜県・中濃支部 生田美恵子

「むつかしいことはよく分らないから」と言う人に喫茶店で治安維持法について三〇分以上話したことがあります。彼女は初めて知ったと共感して署名してくれ、その後友人、知人にも訴えて多く

の署名を届けてくれました。扉を開いた一筆の重み！

また、署名をしたことで冤罪事件や憲法九条に関心をもつようになったと言ってくれた人もいます。この署名活動は人権や民主主義につながるものだからこそ、理解してくれた人は署名のみに終わらず、世の中の動きに敏感になり、目を向けるようになります。ここが他の署名と違つところだと思います。いつもバッグに用紙とペンを入れ、すべての人々の問題でもあることを理解してもらうよう心がけています。

## 会員さんの署名参加を重視して

大阪府・三島支部 松村 起

支部目標四〇〇〇筆のうち現在達成点六〇％。労組、団体からは支部の要請にこたえて、現在一〇の労組・団体からその成果がよせられています。市内の各種催し、集会にも積極的に参加し、署名の協力を訴えています。

支部で最も重視しているのは署名活動への会員さんの参加です。支部では月一回の「不屈」発行と

あわせ年に二回以上支部長名での訴えと署名用紙を(ときには支部あて返信用の封筒も入れて)届け、協力を訴えています。そのときは、「不屈」配布もなるべく会員さんと直接会い話をするようにしています。それにこたえて所屬している団体、集まりで七〇筆をこえる署名を集めた会員さん、自分で用紙をコピーして三〇筆を寄せられた会員さんもいます。

数年前から年々署名数が前進しているのは、月一度の役員会と、「不屈」三島支部版の定期発行。そしてなによりも、やり遂げるという役員の決意です。そして支部長は、支部活動の先頭に立って全体を励ましています。

### 多喜二を語れば理解が

兵庫県・明石支部 清家利彦  
今回の国賠署名は、「蟹工船」ブームと作家小林多喜二のことを語れば皆さん理解してくれそうです。近年にないことです。私は前空幕長田母神氏の「我が国が侵略国家」というのは濡れ衣」論文やソマリア沖「海賊船」対策を「国益」と

称する自衛隊の派兵など、憲法違反の身近な政治情勢を語ります。「去年もしたよ」「署名しても力になるの?」と疑問を持つ方には増し刷りした「不屈」08年六月号外を渡します。私は署名推進協力者六人と民主医療の診療所に協力をお願いし、受付に署名用紙を置き、月二回お礼を言って用紙を補充してきます。現在署名目標二五〇〇の七〇%到達です。国会請願までには目標突破をめざして頑張ります。

### 思い切って署名の声かけ

鳥取県 黒岩節子

四年ほど前、「国賠の女性部は楽しいで」とYさんにうまいこと誘われて入会しました。コンサートや学習会、上映会、自然に親しむ会など、楽しく参加しています。署名活動は、はじめ思案ばかりしていましたが、思い切って声をかけてみました。対象は「赤旗」の集金時の読者、そして近所の方たちでした。異常気象のこと、くらしの不安、医療、介護のこと、政治への不満、「九条」のこと等

話はずみ、快く署名していただきました。そのうち、苦にせず署名へ足が向かうようになりました。また、何よりうれしいことに、Hさんの協力があります。家族、親戚、友人一〇名分を届けてくれたことです。彼女の熱意と行動に勇気づけられ、あと一息歩いてみようと思えました。愛しい孫たちに、明るく平和な未来を引き継ぐために、私自身の何気ない日常を奪われないために、署名の声かけを広げていきたいと思っています。

### 毎週署名状況を交流

高知県南国支部 澤本吉子

私は第13回全国女性交流集會に出席し、日頃さまざまな活動に追われて、ともしれば見失いがちな活動の原点を気づかせていただき、明日への展望と活力を貰って帰ってきました。南国支部目標の九三%達成。残りはずかです。南国支部の毎週の取り組みは、毎週木曜日、「たまり」場に集合して午後二時から四時まで署名状況の交流。

の家に日時、署名数を記入ずみの署名用紙を入れておく。

自分の手持ちがなくなったら会員外の知人に署名五人分用紙の協力者をふやす。

各種会合の日時を知らせ合い、署名に出かける、など確認しながら一年間続けています。

### 先達の活動を励みにして

福岡県・福岡支部 武本三恵

治安維持法犠牲者の先達の人たちの活動を思えば、私の活動の励みになります。私は常にカバンに署名用紙を入れて持ち歩いています。「赤旗」新聞の配布、集金ときや千鳥橋病院にゆくときにも、必ず知った人には署名に協力してくださいと声をかけて署名を集めています。こうして今、一八三筆集めています。四月中には二〇〇筆以上集めたいと頑張っています。多くの友人、知人に支えられながら、こつこつと歩きつづけます。

**顕彰碑**  
探訪

## 函館山のふもと高龍寺に眠る 労農運動の先覚者武内清

戦前戦後の北海道労農運動の指導者であった武内清の墓は函館山のふもと、船見町の高龍寺墓地にあります。函館バスの「高龍寺前」で降りるとすぐです。

武内清は一九〇二年、亀田村（現函館市）に誕生。函館水力電気電車部（現函館市電）の車掌のとき、労働時間延長反対のストを闘い、以後、労働運動に専心。二五年に小樽総労働組合、日本労働組合評議会北海道地方評議会の争議部長になります。二七年、多喜二の『不在地主』で有名な磯野農場争議、つづいて小樽港湾争議の



大闘争を指導しました。

この年、日本共産党に入党、北海道最初の党員となり、函館に党組織を作り、党道地方委員になりましたが、翌年の三・一五弾圧で検挙されるも非転向を貫き懲役六年。出獄後も小樽で労働者の権利擁護、合理化反対、戦争反対の闘いを指導し、人民戦線事件で懲役三年半、さらに予防拘禁で二年の弾圧を受けました。

戦後は、日本共産党道委員会の初代書記長（現在の委員長に相当）になるなど戦後民主化運動の先頭に立ちましたが、一九四六年、四十四歳で病のため急逝しました。

毎年、命日の十一月十日に同盟道南支部はじめ民主団体が墓前祭を催し、武内の不屈の闘いを受け継ぐことを誓っています。

同盟北海道本部 宮田 汎

三月三十日、横浜地裁は治安維持法犠牲者である故小野康人さんの無罪判決を求める横浜事件第四次再審請求に対して、『免訴』という実体判断を全面的に回避した判決をしました。小野さんは、雑誌『改造』の編集者の一人として同誌に発表された細川嘉六の論文の校正をしたことが共産主義の宣伝に關与したこと、アメリカから帰国した川田寿、定子夫妻の生活を援助

### 焦点の時

するためにカンパをしたことが共産党のために行った行為である、として治安維持法により、たった一日の裁判で有罪判決を受けたのでした。

横浜事件の他の犠牲者にも共通していますが、この事件は特高警察官の言語に絶する拷問による自白だけが唯一の証拠となつて、思想検事によつて起訴され、これを審理する裁判官も特高警察と思想検事に迎合し、弁護人も、このような抑圧的な裁判手続きに抵抗できず、裁判所に妥協

## 司法の限界を示した 横浜事件第四次再審判決

して、無辜の被告人をたつた一回の公判で有罪判決にしたという文字通りの『暗黒裁判』の結果なのでした。この意味で、横浜事件は警察、検察、裁判所そして弁護士全体が、つまり司法の全体が『人道に反する罪』を犯していたことになるのであつて、司法全体が贖罪するためには、横浜事件すべての犠牲者に『再審無罪』の判決をすべきなのです。

横浜地裁が、裁判長の発言をとおして、「裁判記録を焼却したのは、極めて遺憾」であるとか、「免訴判決を受けても、刑事補償請求で無罪判決に等しい決定を得られる機会がある」などといった、治安維持法裁判における司法の責任放棄と墮落に正面から向きあつたことを回避したことは、

「臭いものに蓋をした」と評すべきことです。治安維持法犠牲者に対する救済の道は、同盟が要求する『国の謝罪と国家賠償』実現に全力を傾けることが、ますます緊要になっているといわなければなりません。（副会長 増本一彦）

抵抗の群像



# 柴草要の生涯

―二・四(新興教育)事件犠牲者―

長野県 遠山茂治

芝草要は、一九〇三(明36)年四月二十二日、下高井郡穂波村佐野(現山之内町)四四番地、山本豊吉・しうの三男として生まれ、六歳の時、すぐ近くの芝草広吉・つねの養子になった。

下高井農商学校(現中野実業高校)を卒業後、県実業補習学校教員養成所に学び、農業化学の教員免許を取得して、一九二五(大14)年、諏訪郡永明実業補習学校教員として三一(昭6)年まで六年間在籍しました。それは世界恐慌が日本にも波及し、不況がさらにひどくなった時期でした。

この間の一九二八(昭3)年二月、普通選挙法による初の衆議院選挙が行われ、作家藤森成吉が労働党候補として長野県三区から立候補しましたが、柴草はその演説を聞いています。また当時『空想から科学』なども読んでいました。

一九三〇(昭5)年六月末、柴草は河村卓の勧めで社会科学研究会に参加し、同年八月、給料強制寄付反対運動にも加わっています。

三一(昭6)年三月末、松本市・明倫堂書店で『新興教育』を購入、積極的に社会の動向に関心を寄せていましたが、その学年末、給料強制寄付反対闘争を理由に諏訪郡南部の富士見実科中学校への強制配転となりました。

以後、彼はこの年八月の新興教育講習会に参加し、十一月と翌三年二月には新興教育研究所を訪ねており、その翌日、日本教育労働者組合長野支部結成大会に参加して書記局常任委員となり、出版責任者として書記局ニュース発行にかかわり、新興教育機関誌『信濃教育』を二号まで発行しました。三年の四月十五日、柴草要は矢島豊子と結婚。同年六月五日、

河村とともに教労(略称)全国代表者会議に参加しました。

しかし、翌三年二月六日早朝、柴草要は、治安維持法違反として突然検挙されました。

以上は柴草要の活動家としての足跡ですが、彼は教師としても大変熱心な教師という評価を受けていました。「学友林の開墾を先頭に立つてやり、肥桶をかつぐのが上手だった」など多くの思い出を生徒に残しています。

また教え子の一人五味保夫氏は、「農村問題、新しい農業経営等について非常に熱心に講義をされ、農地の基盤整備と拡張等、現在実施している農業構造改善事業が、すでにその当時先生の頭の中には構想されていた」と思い、本当に驚き入ります」と述べています。

教育に熱心であり、生徒たちにも尊敬されていた柴草要を、彼が社会に目を向け、かくあらねばならないという彼の思想ゆえに、権力は国家体制維持のため、見せしめという意味もあって、その職業を奪い、人生を否定したのです。

柴草は、上諏訪警察署から長野

警察署に移され、長野地方裁判所で懲役三年六カ月の判決を言い渡されましたが控訴。結局二年六カ月の実刑判決を受けて東京小菅刑務所に移され服役。三年余の刑を終えて、一九三六(昭11)年四月出獄しました。

北信濃新聞(飯山市)に『飯山地名考』を執筆していた蔵地蔵氏によると、この年の九月、柴草に深い同情を寄せていた神奈川県庁にいた小林朴人氏の世話で、鎌倉の失業者更生訓練指導員として赴任し、一家は鎌倉に住み、三年ほどこの仕事につきました。

その後彼の能力が見込まれ、東京芝浦電気マツダ機械工養成所の教官になりますが、五年ほど過ぎた一九四四(昭19)年十一月十九日、その生涯を閉じました。柴草要は、いま郷里佐野の曹洞宗興隆寺本堂すぐ北の墓に静かに眠っています。

戦後生きて教職についたら、長野県教育に少なからぬ足跡を残したことだろうと惜しまれてなりません。(長野県「不屈」№三三七号より要約)

## 同盟歌壇

碓田のぼる選

新潟県

柳川 月

健やかに目覚めしを今朝はこころに嬉しと思ふ米寿の朝

評 「健やかに」には、心のあり方も含めての、米寿の感慨である。

新潟県

加茂川ハル子

一病が二病になりて葉増し食後服用九種十二錠

評 年老いてこの避けがたい病いについての断面を、リズム強く歌つ。

東京都

すゞ木すみ江

峠みち修那羅・俱利伽羅・薩埵・野麦名つけし人らのこころ根ゆかし

評 作者の好む各地の峠名をあげ、その言葉のかもす奥ゆきを思う。

静岡県

江川 佐一

いましがた国脂署名をしてくれり二人のフルートじつと聴き入る

評 音楽会の一コマであろうか。署名をしてくれた演奏者への親しみ。

岐阜県

和田 昌三

漫才師も総理の誤読取り上げて満場笑いの渦と化したる

評 何となくおかし味を誘いながら、日本の首相の情けなさを言外に。

和歌山県

中平 喜祥

堂島川が水量豊かに流れおりこの大阪でもまた暮さんか

評 「大阪でも」の「も」はわかりにくい、大阪にひかれる思いか。

東京都

若林 義文

大国の支配を断ちて国連の輪に加わりしエルサルバドル

評 アメリカの支配から自主の方向への歩み出し。それは歴史の流れ。

福井県

元山章一郎

暖冬で早く芽を出す路のとう雪も少なき越の山々

評 地球温暖化の影響か。路のとうの早い芽出しにとまどいがにじむ。

鳥取県

大久保禮吉

海に生きし義兄の永眠は安らげく平和を願ひ外つ国の夢む

評 作者の義兄は海外航路の船員で、国際平和をつねに願っていたと。

## 書棚

## 『山本宣治―人が輝くとき』

本庄 豊著

学習の友社 定価 一五〇〇円

山本宣治の評伝については、すでに西口克己の『山宣』と佐々木敏二『山本宣治』（上・下）の両書が定説です。

えってきているのです。

本書は前記両書に導かれながら、山宣研究三十年の著者が、新資料を収集し、一九二〇年代の山宣の知己を通じて、より多角的に複眼のように目配りし、山宣の生涯と業績を発掘・紹介しているのが特色です。西口、佐々木の両書をタテ系とすれば、本書はヨコ系の山本宣治評伝といえます。

治安維持法と特高警察により、自由と人権が踏みじられた閉塞の時代の一九二〇年代。山宣の人徳と貢献により山宣の周囲に数多くのすぐれた知人、友人がいて、短い生涯でしたが、交流を深めあつたことは、心温まる話でした。たとえば、その中の「長谷川博」の場合、実は戦後学園で評者が師事した一人でなつかしさもこみあげましたが、治安維持法国内適用第一号の京都学連事件の犠牲者で、普通選挙で山宣当選に尽力、戦後は労働運動史の研鑽につとめられました。

ことし三月五日が暗殺八〇周年、五月二十八日が生誕一二〇年に当たり、本書はその記念出版ですが、実は小林多喜二の『蟹工船』に似て本号「巻頭言」にふれた内容と経過で

文中、島崎藤村の姪の「こま子」がその後長谷川博夫人とは初耳でした。

著者は本書と並んで『テロルの時代―山宣暗殺者黒田保久二と黒幕某』を上梓していますが、興味とともに併読の意欲にかられます。



今日の意義をもつて山宣がよみが

(元)

## 解放運動無名戦士追悼会

新たに一一五人を合葬

日本の平和と民主主義、社会進歩と革新の運動に参加し、亡くなられた方々を追悼する、第六二回解放運動無名戦士合葬追悼会が三月十八日東京・日本青年館で行われ、全国から一四〇〇名が参列しました。

今回、新たに一一五人が合葬され、第一回追悼会以来の合葬者総数は三万六三八六人になりました。



た。国賠同盟の推薦では、犠牲者で中央顧問の田熊真澄さんはじめ米山順夫、杉野太郎両

中央常任理事など一六名が合葬されました。(写真・メッセージを紹介する同盟本部小池事務局次長)

## 吉岡吉典さんが死去

元日本共産党参院議員の吉岡吉典(よしおか・よしのり)さんは、三月一日午後九時四十二分、旅行先の韓国ソウル市内の病院で死去しました。八〇歳。吉岡さんは一日にソウル市で開かれた3・1独立運動90周年記念シンポジウムで記念講演をした後、急逝しました。

吉岡さんは、『治安維持法と現代』誌の「同盟創立四〇周年記念座談会―戦後補償運動の発展とこれからの同盟運動」(〇八年秋季号)に出席するなど、同盟活動の発展にお力添えをいただきました。七日(土)午後一時三〇分から東京・新宿区のたちばな会館で開

かれたお別れの会には、富失信男副会長、小池・田中両事務局次長が参列しました。

## 東京女性部が春を呼ぶ集い

三月二十八日、東京都本部女性部は春を呼ぶ集いを全労連会館で開き、七〇人が参加しました。

ジャーナリストの岡田則男氏が「オバマ政権下の変革」をテーマに記念講演しました。

治安維持法犠牲者の市吉澄江さんと同岸本みつ子さんの妹村井てる子さんが、千葉の特高警察に逮捕・取り調べの経験を述べました。

## 事務局日誌

3月8日 国際女性デー中央集会  
3月17日 国際人権活動日本委員会代表者会議

3月18日 第62回解放運動犠牲者合葬追悼会

3月25日 国際民主法律家協会理事會

3月26日 日本母親大会実行委員会

3月29日 憲法会議第44回全国総会

## 国会請願は5月19日(火)に決定!

衆議院第一議員会館第一会議室 午前11時  
署名を持って全県からご参加ください

山宣没後80周年記念特集号 09年春季号4月下旬発売

## 『治安維持法と現代』

山宣研究の到達と今後の課題、国連自由権規約委員会の政府への勧告の意義と内容、3・1独立運動90周年―その歴史的意義と今日的課題、治安維持法弾圧の実相の告発などの諸論考。

## 『全国女性交流集会報告集』

全国の女性活動家交流集会の全記録。吉川春子元参院議員の記念講演、犠牲者・家族の証言、各地の女性部活動の記録。



定価 各1000円 送料 210円

企画・編集 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟